

学位被授与者氏名	呉 暁玥 (ご ぎょうげつ)
論文題目	FTAにおける原産地規則の経済分析
論文審査結果の要旨	<p>呉氏の論文『FTAにおける原産地規則の経済分析』は、国際的な寡占競争の観点から、FTA非締結国企業の輸出戦略と直接投資戦略を考察し、原産地規則が企業の戦略と生産に及ぼす影響を理論的に分析している。呉氏の研究は、既存の研究と比較して、原産地規則の遵守に関わる企業の費用格差を考慮し、その費用格差が域内外企業の行動及びに締結国政府の政策決定にどのように影響するかを検討している。この論文は、FTA締結国政府の貿易政策の策定や原産地規則制度の設計に対して、理論的な示唆を与えている。</p> <p>審査委員のコメントから、技術格差だけでなく、低コストの労働力や特許などの独占販売の可能性が指摘され、モデルの説明に改善の余地があるとされている。パラメーターの時間的変化を考慮することで説明力が上がり、モデルをさらに精緻化することが期待される。また、理論分析において、数式やシミュレーション以外に経済学的な意味合いの説明が不足しているとの指摘があり、政策などのインプリケーションを加えることで、研究の価値を高める余地があると考えられる。その他、一部の誤字脱字などの改善すべき点が散見されるものの、修士論文としての理論分析の完成度が良好で、学位取得に十分な内容であると判断した。</p> <p>2024年2月22日に、北九州市立大学北方キャンパス3号館324教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(国際学)として十分な内容であると判定した。</p>